

役員・理事、委員会名簿（2022 - 23年度）

役員・理事

特別顧問 特別顧問 会長 副会長 直幹会 会場監 監 会長	顧問 顧問 長 長 長 長 長 長 長 長	外中 田平 稲四 羽岩 小笠 岩川 羽	崎沢 中野 本橋 賀間 原間 村賀	寧豊 俊治 修弘 義 拓惠 景義	江美 次彦 明泰 広貴 司郎 明広	クラブ戦略計画委員長 クラブ奉仕委員長 出席担当委員長 広報・クラブ会報・写真担当委員長 親睦活動担当委員長 会員増強・会員選考・職業分類担当委員長 プログラム・ロータリー情報担当委員長 ニコニコボックス委員長 職業奉仕委員長 社会奉仕委員長 国際奉仕委員長 ロータリー財団・R米山記念奨学担当委員長 青少年奉仕委員長 20周年実行委員長	菅成 田下 城川 小久保 新山 櫻田 中野 水尻 石川 五日市 中岫 今泉	文一 了好 秀淳 優百 隆合 和隆 湧	昭郎 介輝 樹一 也子 生幸 大剛 崇水
--	--	---------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	--	--	---------------------------------------	--

地区出向理事

クラブ拡大・会員増強委員長 委員	今春淑	クラブ拡大・会員増強委員 公共イメージ向上委員 下久保 淳 一 太田 格 道
---------------------	-----	---

準役員

副幹事 副幹事	太田 格 道 杉山 正 則	副会計 副会場監督 中村 聖 吾 奥山 勝 茂
------------	------------------	----------------------------------

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ戦略計画委員会	菅 文 昭	川 村 景 明	外崎 寧江・中沢 豊美 岩間 恵美郎・田島 一史 四橋 弘泰
クラブ奉仕委員会	成 田 一 郎	新 山 忠 男	坂本 英孝・水尻 徳雄 滝田 隆・加賀沢 登
出席担当委員会	斉 下 了 介	佐々木 智 章	下山 勝・嶋中 卓也 田中 宏一
広報・クラブ会報・写真担当委員会	岩 城 好 輝	大 柳 泰 光	滝田 善夫・山崎 健一 江渡 信貴・太田 力
親睦活動担当委員会	小 川 秀 樹	舩 館 和 博	橋場 敏・久保田 旭 高力 賢治・吉里 真一
会員増強・会員選考・職業分類担当委員会	下久保 淳 一	佐 藤 勇 一	三浦 敏明・吹田 正利 樋口 大・細川 雄一朗
プログラム・ロータリー情報担当委員会	新 山 優 也	奥 山 勝 茂	音道 登一・山口 博司 三浦 修平
ニコニコボックス担当委員会	櫻 田 百 合 子	石 川 聡	木村長太郎・川村 勇治 赤坂 幸延
職業奉仕委員会	中 野 隆 夫	沼 岡 克 貴	岡本 紀幸・岡本 佳隆 小笠原 弥・斎藤 政仁
社会奉仕委員会	水 尻 和 幸	畑 中 健 一	中村 栄吉・田中 進 國分 純平
国際奉仕委員会	石 川 隆 大	工 藤 竜 也	寺澤 憲司・東 大 石川 原竜太
ロータリー財団・R米山記念奨学担当委員会	五日市 剛	佐 藤 祐 二	中渡 博・竹ヶ原 實 佐藤 正樹
青少年奉仕委員会	中 岫 崇	和 嶋 仁	佐野 勝貴・安西 直軌 永瀬 正之
20周年実行委員会	今 泉 湧 水	稲 本 修 明	奥山 勝茂・佐藤 祐二 平野 治彦・岩間 保淳 菅 文昭・下久保 淳一 成田 一郎・櫻田 百合子 小川 秀樹・工藤 竜也 中岫 崇・和嶋 仁 新山 優也・水尻 和幸 太田 格道・中野 隆生 齊下 了介

各委員会の活動方針

クラブ戦略計画委員会

委員長 菅 文 昭

これからの5年後、10年後の持続可能なクラブの未来を描くため、クラブの現状を客観的に評価して課題を分析し、会員の維持・拡大に資する取り組みを検討していきます。

具体的には、会員数100名の実現のため、委員会及び同好会とも連携を図りながら、幅広い年齢層にクラブの魅力を発信できる取り組みを提言、実行します。

クラブ奉仕委員会

委員長 成 田 一 郎

会員間のコミュニケーションを図る為、小委員長が提示した委員会活動方針に対し、会員から積極的に参加を頂き、楽しく充実したクラブの運営に努めます。

出席担当委員会

委員長 齊 下 了 介

例会や事業等の出席率を向上させるため、こまめな出席確認に努めます。また、参加状況が他の模範となる会員については、最終例会において表彰を行い、参加意欲の高揚を図ります。

広報・クラブ会報・写真担当委員会

委員長 岩 城 好 輝

クラブのHP更新・SNSなどの連動を通して、クラブ内外に「十和田八甲ロータリークラブの活動と存在意義」を広く伝えていくことを目指します。また、例会や様々な取り組み・活動を分かりやすく伝えることにより、「クラブ会員の増員」と「会員の例会参加率アップ」へ繋がる仕組みづくりをしていきます。

親睦活動担当委員会

委員長 小 川 秀 樹

会員はもとより、ロータリー家族の親睦を深めるよう、次の活動を計画します。

1. 同好会（ゴルフ、旬の会、釣りクラブ）の計画により、親睦会を開催します。
2. 家族例会（12月、6月）を開催します。

会員増強・会員選考・職業分類担当委員会

委員長 下久保 淳 一

クラブの規模拡大のため、以下のことに取り組みます。

1. 会員増強： クラブ創立20周年時に会員数100名を目標に増強活動を継続します。
2. 会員維持： 各委員会・同好会と共に、行事への参加協力等で努力していきます。
3. 未充填職業新会員の勧誘： 会員の皆様のご理解と協力を得ながら勧めます。

プログラム・ロータリー情報担当委員会

委員長 新 山 優 也

田中会長の活動方針・クラブ運営方針の特色を最大限に生かせるようなプログラムを計画・実行していきます。主に会員卓話・スピーチを重視し、ロータリー情報やロータリー教育を提供するプログラムを実施します。RIが指定している月毎の強調事項を目的としたプログラムを各委員会と連携し計画実施します。

ニコニコボックス担当委員会

委員長 櫻 田 百合子

現在、世界が大きな局面を迎えている状況だからこそ、日常のささやかな出来事（嬉しいこと、悲しいこと、失敗談など）を会員同士で共有しましょう。

その際、ボックスに入れていただいた現金は、親睦あるいは社会奉仕に充てられます。

会員として時々日常を振り返るとともに、善意を示すことのできるニコニコボックスを皆様に理解していただき、楽しく親睦を図れるクラブを目指します。

職業奉仕委員会

委員長 中 野 隆 生

ロータリーの根幹たる職業奉仕への取り組みの為、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとし、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」を倫理行動の指針として実践出来るよう、現会員・新入会員の意識高揚に努める。

社会奉仕委員会

委員長 水 尻 和 幸

ロータリアンとしての奉仕活動に基づき次の社会奉仕活動を行います。

1. 「チャリティゴルフコンペ」を年1回開催します。会員及び地域の皆様と親睦と友好を深めることを目的とします。集まった募金は十和田市を通じて「こども夢チャレンジ基金」に寄付をします。
2. 第11回十和田八甲ロータリークラブ杯青森県少年ラグビーフットボール大会を開催して、青少年育成に貢献します。

国際奉仕委員会

委員長 石 川 隆 大

1. ポールハリスフェローの増強（累積1000 \$以上の寄付をたたえる認証）
2. ロータリー財団・R米山記念奨学金委員会の支援

ロータリー財団・R米山記念奨学担当委員会

委員長 五日市 剛

クラブ目標（ロータリー財団基金150 \$・ポリオプラス30 \$、R米山記念奨学金寄付2万円）を把握の上、会員に協力を依頼します。

青少年奉仕委員会

委員長 中 岫 崇

「青少年の育成」が地域の未来を育成につながると確信し、青少年の可能性と資質の向上のため、青少年の活動の安全と健全な活動の機会を守ることが我々ロータリアンの責務であると信じ、委員会活動に取り組みます。

1. 第11回十和田八甲ロータリークラブ杯青森県少年ラグビーフットボール大会を開催します。
2. とわだ面接セミナー実行委員会が主催する、高校生対象の模擬面接会に、会員を派遣するなどの協力を行います。

20周年実行委員会

委員長 今 泉 湧 水

当クラブは、2002年9月25日、国際ロータリーより地区内44番目のクラブとして認証され、本年度で20周年を迎えます。これを祝して、実行委員会で式典及び記念事業等を計画し、20周年事業を盛大に行います。